

平成25年度 指定管理者施設管理評価シート

部 生涯学習推進担当 課 生涯学習課

施設名称		[48] 東京都台東区立今戸社会教育館													
指定管理者の名称		アズビル株式会社 (旧株式会社山武)		指定期間	H24. 4. 1 ~ H29. 3. 31										
1. 指定管理者の概要															
(1) 業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事施工、保守、輸出並びに試験及び検査等														
(2) 類似施設の管理実績	東京都北区滝野川体育施設他35施設														
(3) 経営状況	<table border="1"> <tr> <td>売上総利益</td> <td>販売費・一般管理費</td> <td>営業利益 (単位: 百万円)</td> </tr> <tr> <td>23年 61,807</td> <td>50,536</td> <td>11,271</td> </tr> <tr> <td>24年 59,785</td> <td>48,150</td> <td>11,634</td> </tr> </table>						売上総利益	販売費・一般管理費	営業利益 (単位: 百万円)	23年 61,807	50,536	11,271	24年 59,785	48,150	11,634
売上総利益	販売費・一般管理費	営業利益 (単位: 百万円)													
23年 61,807	50,536	11,271													
24年 59,785	48,150	11,634													
2. 施設の概要															
(1) 所在地	台東区今戸2-26-12 (今戸住宅2F)														
(2) 設置目的	区内の社会教育登録団体等に自主学習の場を提供し、学習活動及び組織活動を促進する。ラーニングスクエア等の学習機会を提供し、自主グループの結成、区民の生涯教育、文化教育の向上に助力する。														
(3) 利用者	主に社会教育関係団体。														
(4) 開館日・時間	開館日: 火~日曜: 9:00~22:00 月曜: 13:00~22:00 休館日: 年末年始 (12/28~1/4) 設備点検日														
(5) 規模	ホール: 50名(107㎡) 和室: 30名(66㎡) 第一会議室: 30名(55㎡) 第二会議室: 40名(57㎡)														
(6) 人員体制	週40時間勤務 5名														
3. 事業(サービス提供)の概要															
(1) 委託事業	生涯学習・社会教育活動に関する資料収集・情報提供、施設利用者への指導、助言及び相談、生涯学習ラーニングスクエアの実施														
(2) 自主事業	5講座実施 延べ12回 延参加人数220名														
4. 予算決算の推移															
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度									
予算	委託料	15,214,000	15,490,000	15,595,000	15,888,000	19,230,000									
	利用料金収入	1,200,000	1,100,000	1,160,000	1,300,000	1,000,000									
	その他収入	0	0	0	0	0									
	管理経費	16,414,000	16,590,000	16,755,000	17,188,000	20,230,000									
決算	委託料	15,090,000	15,490,000	15,595,000	15,888,000	19,230,000									
	利用料金収入	985,555	890,290	1,058,746	1,098,430	1,279,175									
	その他収入	0	0	0	0	0									
	管理経費	16,075,555	16,380,290	16,653,746	16,986,430	20,509,175									
	収支	0	0	0	0	0									
5. 施設の稼働状況等(活動指標)															
指標名称		単位	21年度	22年度	23年度	24年度									
年間開館日数		日	340	342	343	339									
自主事業等講座数		講座	19	20	19	17									
6. 成果指標															
指標名称		単位	目標値(26年度)	22年度	23年度	24年度									
利用率		%	32.0	28.1	28.8	32.0									
利用人数		人	19,500	17,252	18,795	19,463									

7. 平成24年度評価結果に対する現在までの取組み

所在地が交通不便であることから、付近の住民の利用が多い。そこで、地域に溶け込んだ館運営を心がけてきた。地域のニーズの把握に努め、ニーズを反映した講座が実施されている。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[2]
	(b) サービス水準	[2]	(g) 自主事業の成果	[2]
	(c) 職員配置	[2]	(h) 個人情報保護	[2]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応	[2]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.2]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[3]
	(c) 利用者数の目標達成	[2]		
(4) 収入支出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）： 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）： 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）： 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	利用する団体の力を活用する事業の実施を企画し、徐々に増やしてきた。事業の実施を通じ、開かれたサークル作りが行われ、利用者増にもつながった。
(2) 施設の維持管理	A	玄関前のスロープにマットを敷いたり、階段には、段差がはっきり分かるようにテープを張って、利用者の安全に配慮している。
(3) 利用者の満足度	S	付近の住民の利用が多いことから、地域に溶け込んだ館運営を心がけてきた。このことから、地域のニーズの把握に努め、実施される講座が好評を得ている。
(4) 収入支出	A	職員もこまめな節電に努め、経費削減に努力している。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	地域に溶け込んだ館運営を心がけており、利用者ニーズに応えた館運営と事業企画により利用者は増加してきている。
-----------	---

11. 平成25年度評価結果に対する今後の対応

今後も地域ニーズの把握に一層努め、増加してきた利用団体の自主企画事業を支援し、生涯学習の振興に努めていく。